

建設現場の「警備員」に対する対策

地下水を利用した打ち水効果

事例



概要

区分

建築

職種

警備員

地下水を利用して、各ゲートに配管パイプを通して水を流し、気化熱により地表温度を下げた。

効果

地面に水を撒くと、水が蒸発するときに地面の熱を奪い、温度が下がって涼しく感じる。日中の打ち水では、気温が下がらなくても体感温度は約1.5℃下がった。